

Minami Kyushu University Syllabus

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	管理栄養学科				
科目名称	専攻演習					授業形態	演習		
科目コード	300020	単位数	2単位	配当学年	4	実務経験教員		アクティブラーニング	○
担当教員名	木村 志緒							ICT活用	○
授業概要	国家試験勉強の方法について、国試過去問と模試過去問を用いて、系統的に反復学習するための資料を作成し、ゼミ内で発表・討論し、ブラッシュアップしたものを提出する。								
関連する科目	公衆衛生学、健康管理概論など								
授業の進め方と方法	グループあるいは個人でテーマを定めて取り組む。 提出資料はPCを用いて作成し、ユニバのクラスプロファイルで提出する。 ゼミ内討論における意見は口頭で伝えたのち、クリッカーにも記録する。 授業計画には「社会分野」で実施した際のモデルケースを示すが、各自で分野を選択してもよい。								
授業計画【第1回】	健康の概念（国試過去問） : WHOによる健康の定義などについて学習する。								
授業計画【第2回】	健康の概念（模試過去問） : 国試では出題されていない内容について討論する。								
授業計画【第3回】	公害（国試過去問） : わが国の4大公害や環境に関する国際規約などについて学習する。								
授業計画【第4回】	公害（模試過去問） : 国試では出題されていない内容について討論する。								
授業計画【第5回】	がん（国試過去問） : がんのリスク因子、わが国のがん対策などについて学習する。								
授業計画【第6回】	がん（模試過去問） : 国試では出題されていない内容について討論する。								
授業計画【第7回】	感染症（国試過去問） : 感染症法による1～5類の疾患などについて学習する。								
授業計画【第8回】	感染症（模試過去問） : 国試では出題されていない内容について討論する。								
授業計画【第9回】	医療制度（国試過去問） : わが国の医療費や制度のしくみなどについて学習する。								
授業計画【第10回】	医療制度（模試過去問） : 国試では出題されていない内容について討論する。								

授業計画【第11回】	地域保健（国試過去問） ：保健所と地域保健センターの違いなどについて学習する。
授業計画【第12回】	地域保健（模試過去問） ：国試では出題されていない内容について討論する。
授業計画【第13回】	母子保健（国試過去問） ：わが国の母子保健制度や健やか親子21などについて学習する。
授業計画【第14回】	母子保健（模試過去問） ：国試では出題されていない内容について討論する。
授業計画【第15回】	産業保健（国試過去問） ：労働の5管理などについて学習する。
授業計画【第16回】	産業保健（模試過去問） ：国試では出題されていない内容について討論する。
授業計画【第17回】	学校保健（国試過去問） ：学校保健を担う職員の役割や学校感染症などについて学習する。
授業計画【第18回】	学校保健（模試過去問） ：国試では出題されていない内容について討論する。
授業計画【第19回】	高齢者保健（国試過去問） ：介護保険制度などについて学習する。
授業計画【第20回】	高齢者保健（模試過去問） ：国試では出題されていない内容について討論する。
授業計画【第21回】	国際保健（国試過去問） ：WHO、FAO、UNICEFなどについて学習する。
授業計画【第22回】	国際保健（模試過去問） ：国試では出題されていない内容について討論する。
授業計画【第23回】	保健統計（国試過去問） ：わが国の死因や年齢調整死亡率などについて学習する。
授業計画【第24回】	保健統計（模試過去問） ：国試では出題されていない内容について討論する。
授業計画【第25回】	水道・熱中症（国試過去問） ：わが国の水道基準や、熱中症対策について学習する。
授業計画【第26回】	水道・熱中症（模試過去問） ：国試では出題されていない内容について討論する。
授業計画【第27回】	疫学手法（国試過去問） ：疫学手法や研究倫理などについて学習する。

授業計画 【第28回】	疫学手法（模試過去問） ：国試では出題されていない内容について討論する。
授業計画 【第29回】	疫学指標（国試過去問） ：疫学指標やスクリーニングなどについて学習する。
授業計画 【第30回】	疫学指標（模試過去問） ：国試では出題されていない内容について討論する。
授業の到達目標	国試過去問を正答するための知識に、模試過去問を正答するための知識を加えていくという一連の流れの中で、国試合格のための知識とスキルを身につける。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	学習時間：30分程度 授業当日のテーマ分の国試過去問をweb上の解説等を見ながらでもよいので通読しておく。
授業時間外学習【復習】	学習時間：30分程度 模擬試験や国家試験に向けて、学習した知識を長期的に定着させるために反復学習を行う。
課題に対する フィードバック	教員が作成したまとめ資料は提出期限以降にユニバの授業資料にアップする。 質問等には授業時間外も含め対応する
評価方法・基準	取組状況および提出資料を総合して評価する。
テキスト	必要に応じて適宜指定する。
参考書	必要に応じて適宜紹介する。
備考	